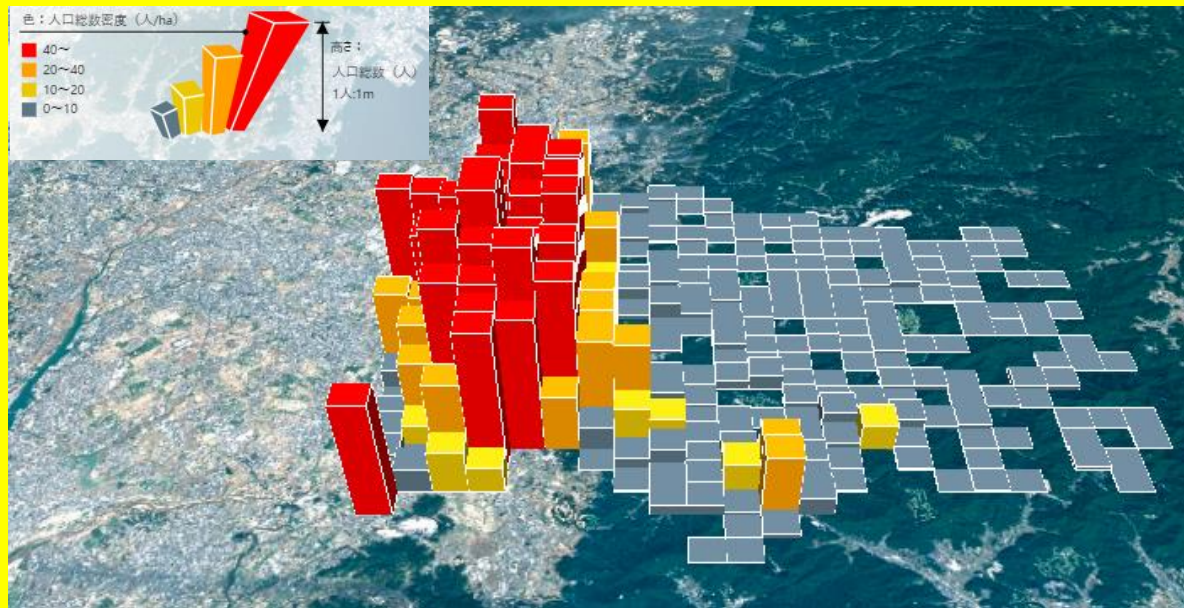


GISの活用について

～都市計画情報を用いて～



都市構造可視化計画 | 課題が見える・やり方が変わる (mieruka.city)

岡崎市都市計画課

1.目的

市民・企業など都市計画情報を持っていない立場から
オープン化されている都市計画情報を用いて、どのような分析ができるのか？

都市計画情報

○都市計画基本図

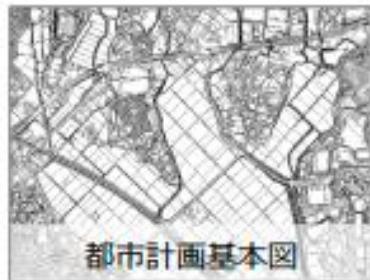
- ・都道府県や市区町村が作成する、都市計画基礎調査や都市計画図書（総括図、計画図など）の基本となる地形図（DM、数値地形図データ、都市計画基図などと呼称する場合もある）。
- ・2500分の1以上の縮尺で、5年間隔程度で作成される場合が多い。（公共測量作業規程の準則及び付録7 公共測量標準図式に準拠）

○都市計画基礎調査情報（都市計画法第6条）

- ・都市計画に必要な基礎調査として、都市計画区域について概ね5年ごとに都道府県が実施。
- ・人口、交通量などの都市の現況及び都市活動に関する項目のほか、土地利用・建物現況に関する調査を実施。
- ・区域区分の見直しから立地適正化計画の策定など、様々な都市計画施策で活用される。

○都市計画決定情報（都市計画図書）（都市計画法第14条）

- ・都市計画が決定された区域や決定内容に関する情報（地域地区、都市施設、市街地開発事業、地区計画など）。
- ・総括図、計画図、計画書によって表示し、公衆の縦覧に供さなければならない。
- ・総括図は25000分の1以上、計画図は2500分の1以上の縮尺で作成される。



都市計画基本図



都市計画基礎調査情報



都市計画決定情報

2.使用する可視化ツール

オープン化されている都市計画情報を用いて誰でも分析をすることができる

都市構造可視化計画 | 課題が見える・やり方が変わる (mieruka.city)

政府統計の総合窓口 (e-stat.go.jp)

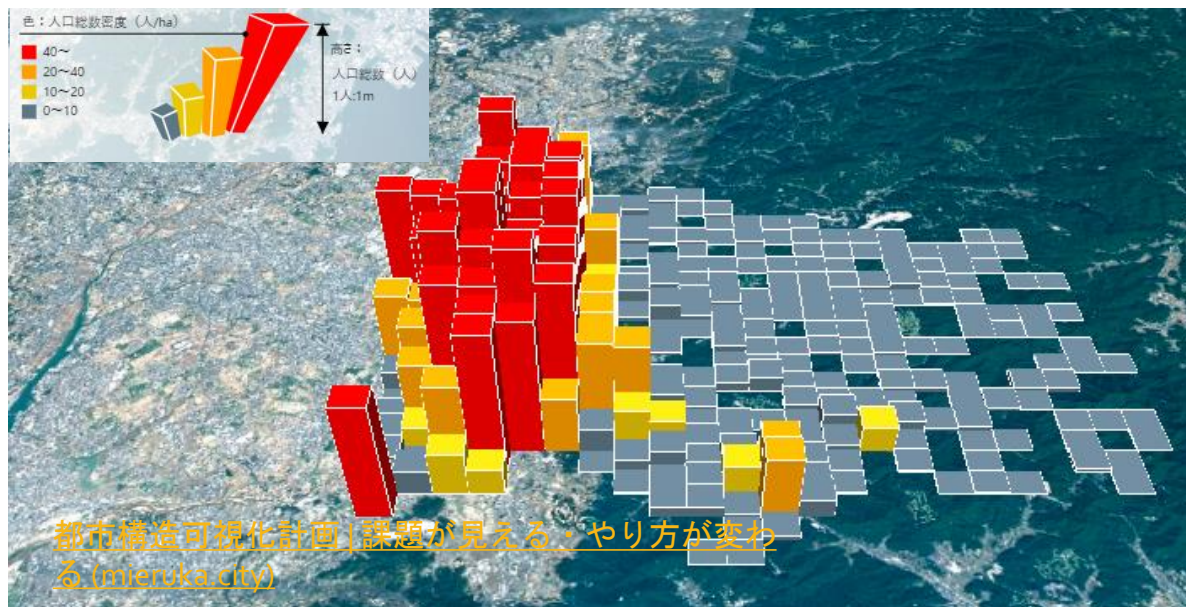


データを立体的に可視化することができる



統計データを分野別、年度別に調べることができる

3.岡崎市の人口分布



岡崎市 人口

総数 383,885人

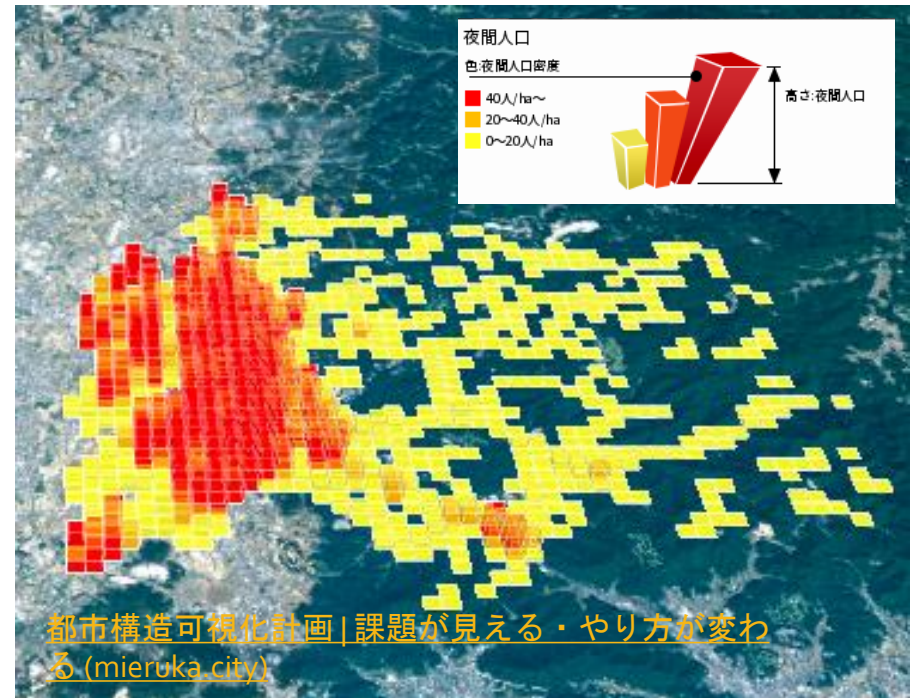
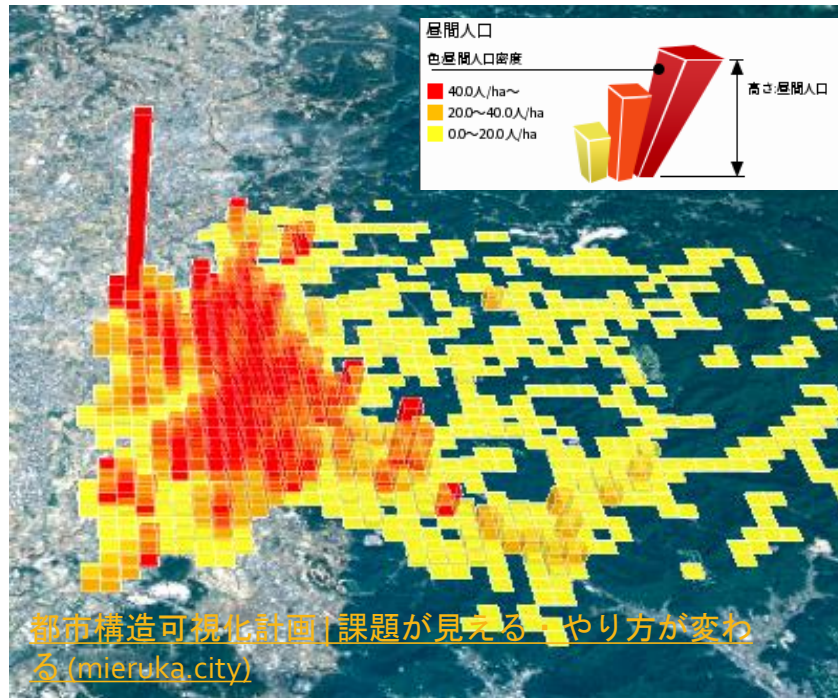
男 194,575人

女 189,310人

- ・ 人口がまちなかに集中している
- ・ 主要駅（東岡崎駅・岡崎駅）を中心に人口が分布している
- ・ 主要駅以外にも均等に人口が分布している

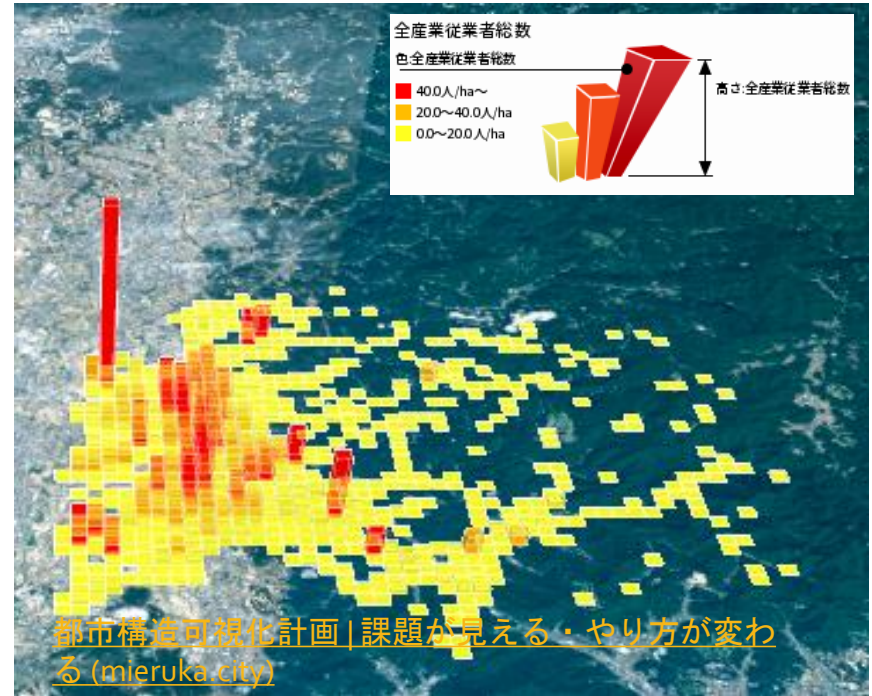
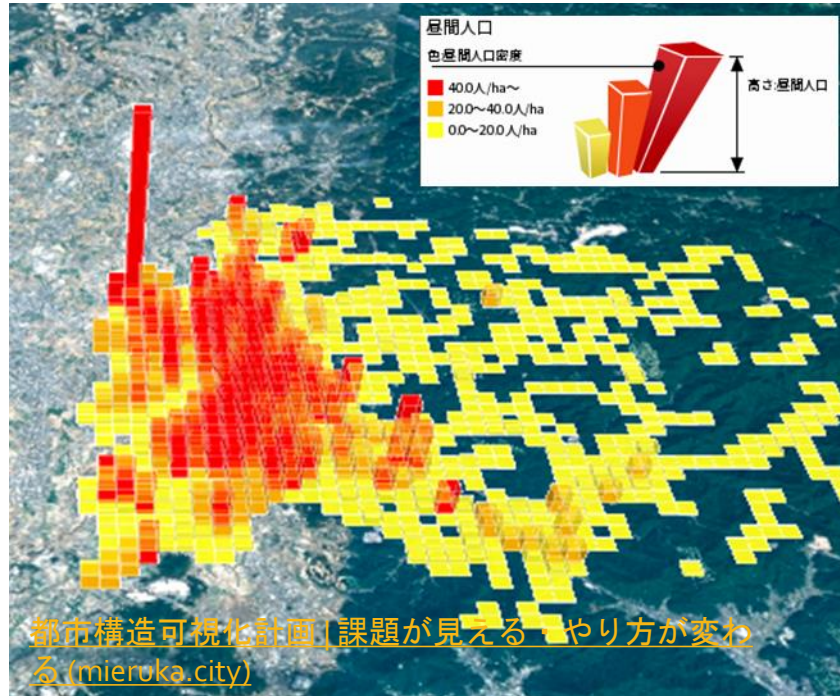


4. 昼間人口と夜間人口の比較



- ・ 昼間人口で突出して多いところがある
- ・ 昼間人口と夜間人口を比較すると、夜間人口の方が多いため、通学・通勤などで市外へ出ている
- ・ 昼間人口と夜間人口の分布はおおむね同じである

5.可視化ツールで分析



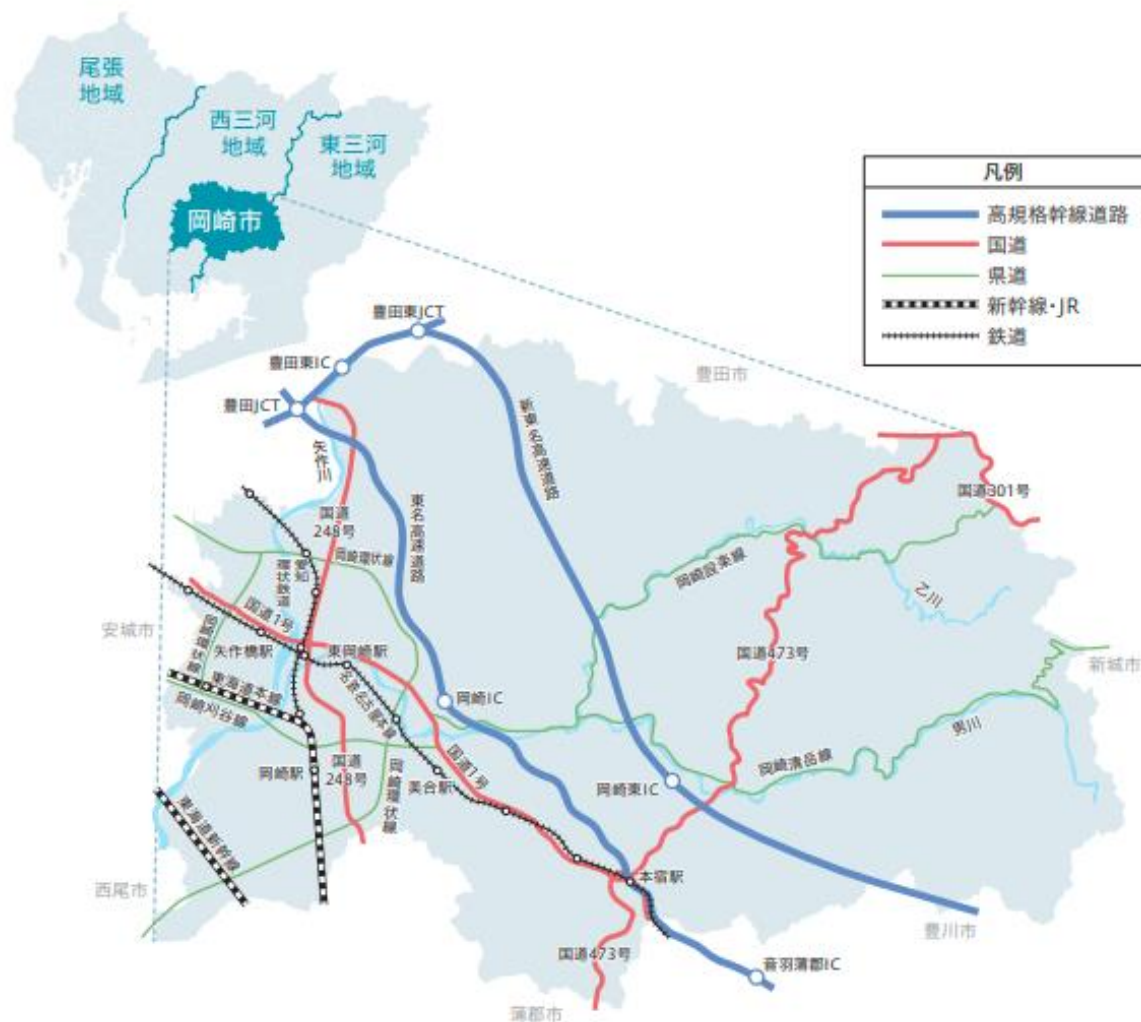
- ・先ほどのイラストで昼間人口の突出している箇所があったが、他のデータ「全産業従業者総数」と突出している箇所が同じである
- ・他の箇所でも同じことが言えるため、昼間人口が多いところは市内・市外から働きに来ていることがわかる

6.まとめ

感想、課題

- ・「都市構造可視化計画」を使用し、データを可視化することで、地域の特性や課題を視覚的に表すことができた
- ・立体的に表すことでより、数値の差が比較できた
- ・市民や企業など、都市計画情報を持っていない立場からでもオープン化されているデータを用いて分析することができた
- ・多くの人が使用しそうなデータはあるけれど、個人情報などのデータはオープン化が難しいため、提供できないデータがある
 - ⇒可視化できるデータが多くなればなるほど、活用の幅が広がるため、考えていかなければならない
- ・可視化ツールの存在を知らない人が多い
 - ⇒専門的なツールだと思い、思っている人もいるため、だれでもできるということを研修や説明会などで積極的に周知する必要がある

岡崎市HP ⇒ [ホーム | 岡崎市ホームページ \(okazaki.lg.jp\)](https://okazaki.lg.jp)



歴史を見守ってきた岡崎城



東海道五十三次 岡崎宿